

浜田ブロックの取り組みと課題

しまねリハビリテーションネットワーク 浜田ブロック理事

理学療法士 川上雄也

(島根県済生会江津総合病院 理学療法士)



浜田ブロックについて

浜田ブロックは、江津市・浜田市の2つの市が圏域となっています。

江津市の人口は、24,468人、高齢化率は36.6%(平成27年)。

浜田市の人口は、58,105人、高齢化率は33.7%(平成27年)。

島根県内でも人口は少なく、高齢化が進んでいる地域。

また、圏域内でも医療施設や介護施設が少なく、専門職が少ない地域もある。

取り組み

- ① 地域ケア会議
- ② 地域リハビリテーション活動支援事業

地域ケア会議(江津市)

年10回程度、開催。

1回に4ケース程度実施(初回、評価)。

参加者は、介護支援専門員・社会福祉士・保健師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士・看護師・リハビリ専門職などの多職種が参加。

個別の事例検討会を実施。

地域課題:「送迎(病院受診など)」、「買い物」、「ごみ捨て」、「通いの場が遠い」
「地域の高齢化に伴い交流が少なくなっている」、「医療・介護などの
資源が足りていない地域がある」など

地域ケア会議(浜田市)

浜田市内(2か所)、金城町、旭町、弥栄町、三隅町と細かく地域を分けて実施。
開催頻度は、基本毎月実施。

個別の事例検討も実施しているが、各地域での今後の取り組みの検討や情報共有なども実施している。

参加者は、医師、介護支援専門員・社会福祉士・保健師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士・看護師・リハビリ専門職

リハビリ専門職は、6か所のうち2か所に参加している。

地域課題:「送迎(病院受診など)」、「買い物」、「ごみ捨て」、「通いの場が遠い」
「地域の高齢化に伴い交流が少なくなっている」、「地域によってはケアマネージャーの人数が少ない」など

地域リハビリテーション活動支援事業

江津市・浜田市共に行政より、派遣依頼。

依頼内容としては、「自主トレーニング指導」、「住環境の確認」、「福祉用具の提案」、「介助者への介護指導」、「身体機能面の評価」などが多い印象。

江津市では、「Let's 江津体操」の作成。昨年より「通いの場」の立ち上げ支援も実施。

浜田ブロックの課題

- ① 人口減少に伴い、専門職の不足
- ② 地域へ出かけている専門職の不足
- ③ 施設間でのネットワーク不足

これらの課題を解決する為、まずはネットワークの構築を！

